

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

年 月 日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿



提出者
住 所 速見郡日出町大字藤原5708-20番地
氏 名 (株)梅津牧場
代表 梅津 慎介
電話番号 0977-72-6727

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(株)梅津牧場
事業場の所在地	速見郡日出町大字藤原5708-20番地
計画期間	平成31年 4月 1日 から 令和 2年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	01農業(畜産)
② 事業の規模	搾乳牛 58頭, 乾乳牛・未經産牛 28頭, 育成牛 13頭
③ 従業員数	3名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	牛舎 → 堆肥舎 → 圃場 (ふん尿+オガコ) (切り返し) (堆肥)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

牧場長 (代表 梅津慎介)

牛舎内の除ふん、堆肥化处理、圃場への運搬・散布

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (30年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	排 出 量	1, 7 2 7 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	排 出 量	1, 7 2 7 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	302 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	302 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 30 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			